

PET-CT 検査依頼時の確認事項

【適応症例】

- ◎悪性腫瘍（転移を含む） **疑いや早期胃癌は保険適応外です**
 - ・病理による確定診断が得られない場合は、臨床上高い蓋然性をもって悪性腫瘍と診断される症例
 - ・他の検査、画像診断により病期診断または転移・再発診断が確定できない症例
 - ・原発不明癌の場合、転移巣が画像診断、生検等で疑われ、かつ、腫瘍マーカー高値を示すなど、悪性腫瘍の存在が疑われるが原発巣が不明な場合のみ保険適用
- ◎心サルコイドーシス
 - ・心サルコイドーシスと診断が確定し、かつ心病変を疑う検査所見を認める症例
 - ・心サルコイドーシスにおける炎症部位の診断が必要とされる症例
- ◎虚血性心疾患
- ◎大型血管炎
- ◎てんかん（難治性）

【適応とならない症例】 以下に該当する場合は原則検査をお受けできません

- ◆検査 6 時間前からの絶食および糖尿病内服薬・インスリンのコントロールができない
- ◆検査前の空腹時血糖値を 200mg/dl 以下にコントロールできない
- ◆注射後 1 時間、撮像 20 分間、安静臥床できない
- ◆同一月に Ga 腫瘍シンチグラフィ検査を施行している
- ◆（女性の場合）妊娠中あるいは妊娠の可能性がある
- ◆DPC 入院中の場合、検査費用は貴院の負担となります

【注意事項】

- ・カルテ・診療報酬明細に傷病名記載が必要となります。
- ・患者さんに検査の目的・概要・注意事項・費用（保険の 3 割負担で約 3 万円。当日キャンセルの場合、検査薬代約 4.5 万円は患者負担）などの説明をお願い致します。
- ・検査 6 時間前からの絶食、および検査当日の朝より糖尿病内服薬・インスリンの中止を 確実に行って下さい。インスリンによって薬剤が筋肉に集積するため検査ができなくなることがあります。
- ・検査 6 時間前からの糖分含有の点滴は中止して下さい。
- ・検査前の空腹時血糖値が 200mg/dl 以上の場合、検査日が変更になることがあります。
- ・検査前日・当日の下剤の服用はできるだけ避けて下さい。下剤の刺激により大腸の集積が増強し、診断が困難となる場合があります。
- ・被ばく防止のため、検査同日の外来診察や他検査は避けて下さい。
- ・問診、移動、排泄に介助が必要な方は、必ず家族の付き添いをお願い致します。
- ・心サルコイドーシスの食事制限は別紙参照して下さい。

予約・キャンセルは必ず電話連絡して下さい（キャンセルは前日午後 2 時まで）

厚生連高岡病院 0766-21-3930 ⇒ PET センター予約窓口 内線 4415